

社会福祉法人稚内木馬館の沿革

◎【社会福祉法人化前の沿革】

年 月	沿 革
昭和 60 年(1985 年) 4 月	道立稚内養護学校の教師、父母等が「稚内養護学校卒業生を育てる会」を結成
昭和 61 年(1986 年) 3 月	稚内養護学校卒業生を育てる会、稚内精神障害者家族会、情緒障害児父母の会稚内支部、市立稚内病院の医師やスタッフ等が団結し、「稚内に共同作業所を作る会」を結成
” 6 月	稚内に共同作業所を作る会を母体とする運営委員会が「稚内障害者共同作業所手作り工房木馬館」を声問に開設
” 10 月	北海道障害者製品コンクールで「北海道知事賞」を受賞
昭和 62 年(1987 年)10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道障害者製品コンクールで「北海道知事賞」を受賞 ・ 北海道産業デザインコンペティションで「木工部門金賞」を受賞
平成元年(1989 年) 1 月	「社会福祉法人稚内木馬館設立準備委員会」を設置し、委員長に葛西忠氏が就任
平成 3 年(1991 年) 4 月	市立稚内病院の医師やスタッフ等による運営委員会が「共同住居メゾン木馬館 91」(精神障害者居宅生活支援事業)を中央 4 丁目に開設(※平成 15 年 4 月に特定非営利活動法人精神障害者の暮らしを支える稚内市民会議が継承)

◎【社会福祉法人化後の沿革】

年 月	沿 革
平成 3 年(1991 年)12 月	社会福祉法人稚内木馬館を設立(法人事務所 声問) 初代理事長に葛西忠氏が就任
平成 4 年(1992 年) 4 月	「社会就労センター稚内木馬館」(知的障害者授産施設(通所))を声問五丁目に開設
	「共同住居メゾン木馬館 92」(精神障害者居宅生活支援事業)を大黒 2 丁目に開設
平成 7 年(1995 年) 4 月	「社会就労センター稚内第二木馬館」(精神障害者通所授産施設)を声問に開設
	「精神障害者グループホームメゾン木馬館 95」(精神障害者地域生活援助事業)を大黒に開設
平成 8 年(1996 年) 4 月	共同住居メゾン木馬館 92 を「精神障害者グループホームメゾン木馬館 92」(精神障害者地域生活援助事業)に改名

平成 10 年(1998 年) 1 月	第 2 代目理事長に山下妙市氏が就任	
"	12 月	グループホームメゾン木馬館 95 を「メゾン木馬館はまなす」に改名し、はまなす 2 丁目に移転
		グループホームメゾン木馬館 92 を「メゾン木馬館しおみ」に改名し、潮見 2 丁目に移転
平成 11 年(1999 年) 4 月	稚内障害者共同作業所手作り工房木馬館を運営委員会から継承	
"	7 月	「はまなす児童遊園及びはまなす東児童遊園」(児童厚生施設)をはまなす 1 丁目及び 2 丁目に開設
"	10 月	「サポートセンター木馬館」(北海道精神障害者地域生活支援センター事業)を大黒 2 丁目に開設
"	11 月	「北地区居宅介護支援センター」(居宅介護支援)を宝来 4 丁目に開設
平成 12 年(2000 年) 4 月		「デイサービスセンターひだまり宝来館」(通所介護)を宝来 4 丁目に開設
		「デイサービスセンターひだまりはまなす館」(通所介護)をはまなす 2 丁目に開設
		「グループホームひだまりはまなす館」(認知症対応型共同生活介護)をはまなす 2 丁目に開設
"	11 月	北地区居宅介護支援センターを「ケアプランセンターひだまり」に改名し、はまなす 2 丁目に移転
平成 13 年(2001 年) 4 月	サポートセンター木馬館を中央 4 丁目に移転	
"	8 月	ケアプランセンターひだまりを休止
"	11 月	法人事務所の所在地を稚内市はまなす 1 丁目 9 番 18 号に変更
		「法人本部」をはまなす 1 丁目はまなす児童遊園管理事務所内に設置
平成 14 年(2002 年) 7 月	「サポートセンター木馬館」を潮見 2 丁目に新築移転	
平成 15 年(2003 年) 3 月	「ケアプランセンターひだまり」を廃止	
"	8 月	「デイサービスセンターひだまり宝来館」を廃止
平成 17 年(2005 年) 3 月	「稚内障害者共同作業所手作り工房木馬館」を廃止	
"	4 月	社会就労センター稚内木馬館を「社会就労センター稚内第一木馬館」に改名
"	7 月	公益社団法人日本精神神経学会「精神医療推奨賞」を受賞
"	11 月	法人事務所の所在地をはまなす 2 丁目 9 番 25 号に変更

		「宗谷圏域障害者総合相談支援センター」（北海道委託事業）をはまなす 1 丁目はまなす児童遊園管理事務所内に開設（運営受託を開始）
平成 18 年 (2006 年) 4 月		「メゾン木馬館 91」（精神障害者居宅生活支援事業）を継承し、事業を精神障害者地域生活援助事業に改める。 宗谷圏域障害者総合相談支援センターを宝来 4 丁目稚内市総合福祉センター内に移転
〃	9 月	制度改正等に伴い「サポートセンター木馬館」の事業終了
〃	10 月	「宗谷圏域精神障害者地域生活支援センター」を潮見 2 丁目に開設（北海道からの運営受託を開始） 「稚内市障害者地域活動支援センター」を潮見 2 丁目に開設（稚内市からの運営受託を開始） 「障害者相談支援センター木馬館」（相談支援）を潮見 2 丁目に開設（稚内市からの相談支援事業を受託） 自立支援法の施行に伴い「メゾン木馬館しおみ」、「メゾン木馬館はまなす」、「メゾン木馬 91」を「メゾン木馬館しおみ（共同生活援助）」に移行
平成 19 年 (2007 年) 3 月		「宗谷圏域精神障害者地域生活支援センター」の運営受託終了
平成 20 年 (2008 年) 1 月		第 3 代目理事長に菅原貴氏が就任
〃	10 月	「メゾン木馬館しおみ」を「メゾン木馬館」に改名
平成 21 年 (2009 年) 7 月		「メゾン木馬館しおみ」の共同生活住居として「エコーハイツはまなす」をはまなす 2 丁目に開設（民間アパート一部借上げ）
平成 22 年 (2010 年) 4 月		「多機能型障害福祉サービス事業所手作り工房どーなつ」（自立訓練（生活訓練）・就労移行支援・就労継続支援 B 型）を中央 3 丁目に開設
平成 23 年 (2011 年) 5 月		「メゾンまーや」を新築 「メゾン木馬館しおみ」を「メゾンしおみ」に、「メゾン木馬館はまなす」を「メゾンはまなす」に、「メゾン木馬館」を「メゾンひだまり」に改名
平成 24 年 (2012 年) 3 月		社会就労センター稚内第一木馬館及び社会就労センター稚内第二木馬館を廃止 宗谷圏域精神障害者地域生活支援センターの運営受託（北海道）を終了 稚内市障害者地域活動支援センターの運営受託（稚内市）を

		終了
"	4月	「障害福祉サービス事業所稚内第一木馬館」(就労継続支援 B 型)を声問に開設
"	7月	デイサービスセンターひだまりはまなす館を潮見2丁目に移転し、「デイサービスセンターひだまり」に改名 グループホームひだまりはまなす館を「グループホームひだまり」に改名
"	11月	「法人事務所」及び「相談支援センター木馬館」を稚内市朝日2丁目3番3号に移転
平成25年(2013年)1月		「相談支援センター木馬館」に特定相談支援及び障害児相談支援を追加
"	3月	「相談支援センター木馬館」の相談支援を廃止 「多機能型障害福祉サービス事業所手作り工房どーなつ」の生活介護を廃止
"	4月	「生活介護センターあん(生活介護)」をはまなす2丁目に開設
"	7月	「メゾンはぎみ」を萩見5丁目を設置
平成27年(2015年)6月		「多機能型障害福祉サービス事業所手作り工房どーなつ」の就労移行支援を廃止
"	11月	「はまなす児童遊園及びはまなす東児童遊園」を「はまなす児童遊園」に改名
平成28年(2016年)1月		第4代目理事長に三上徳男氏が就任
"	3月	「デイサービスセンターひだまり」の利用定員を20人から18人に変更
平成29年(2017年)4月		社会福祉法の改正に伴い、評議員定数を13人から7人に変更 職員給料表を「1等級制」から「5等級制」に変更
平成31年(2019年)1月		「相談支援センター木馬館」及び「法人本部事務局」を稚内市萩見4丁目11番6号に移転
"	3月	「多機能型障害福祉サービス事業所手作り工房どーなつ」を稚内市萩見4丁目11番6号に移転
"	4月	「デイサービスセンターひだまり」を稚内市萩見4丁目11番6号に移転
令和元年(2019年)6月		「多機能型障害福祉サービス事業所手作り工房どーなつ」に生活介護を新設

令和2年(2020年)7月

第5代目理事長に白田陽彦氏が就任